

調査委員会における調査研究報告書

教科名（体育）

No. 1

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（大日本図書） 発行者番号（4）	発行者（文教社） 発行者番号（207）
1 内 容	○ 学習の課題、流れ、活動内容が明確になっていて、児童の課題解決的な学習に適した内容となっている。 ○ 「まめちしき」「資料」「解説」など、科学的解説、補足説明が適度に入っている。 ○ 学習のまとめで「活用して深めよう」を設けて、実際の生活での実践につなげるようにしている。 ○ 「心の健康」で、よりよいコミュニケーションの図り方の記述が充実している。	○ 各単元の導入にゲームを提示し、興味・関心を高めている。 ○ ゲームで示されている絵から読み取る内容が多すぎて分かりにくいところがある。 ○ 欄外の「ミニ知識」など、科学的解説、補足説明が適度に入っている。 ○ 「活用」で、自分の生活への実践を促している。 ○ 「もっと知りたい」で、発展的資料を示している。 ○ 「心の健康」で、不安やなやみをもったときの対処について6ページの分量がある。	○ 発展的な内容が適度に入っている。 ○ 情報コーナーに、科学的解説、補足説明が適度に入っている。 ○ けがの手当ての実習、ブレインストーミング、ロールプレイング、自分で考える活動などを取り入れ、生活への実践化を図るための手だてが適度に入っている。
2 構成・分量	○ 1単位時間の学習内容が見開き1ページにまとめられているので、使いやすく、学習の分量が適度である。 ○ 各ページにタイトルがあり、見通しをもって指導ができる。 ○ 統一感のある構成、マークの活用で学習が進めやすい。 ○ 発展的な学習内容、現代的な健康課題の扱いが少ない。	○ 1時間を見開き2ページにまとめており、学習の分量が適度である。 ○ 課題解決学習を意識した構成になっている。	○ 課題解決学習を意識した構成になっている。 ○ 単元によって1単位時間の分量の多少がある。
3 表記・表現	○ 字体、大きさ、行間が読みやすいものになっている。 ○ イラスト、図表が落ち着いた配色で、小学生に親しみやすく読みやすい。 ○ オリジナルキャラクターを活用し、児童の学習に見通しをもたせている。 ○ 写真やイラスト等効果的に配置されているが、写真資料が小さくて分かりにくいところがある。	○ コンパクトなB5サイズでイラストやグラフが豊富である。本文の記述、イラスト、資料、写真等が小さい。 ○ 欄外の「ミニ知識」が見えにくい。 ○ 白黒の写真が多い。（ウイルス・細菌など）	○ 資料・イラストが豊富である。 ○ レイアウトが雑然としていてやや見にくい。 ○ 本文の記述が少ないため、目立たない。 ○ 白黒の写真が多い。（ウイルス・細菌など）
4 使用上の便宜	○ 児童の書き込みスペースが適度に用意されている。横幅が広く書き込みがしやすい。 ○ 他学年での既習の学習内容や他教科との関連を示して、系統的な学習や関連付けた学習がしやすくなっている。 ○ 各単元の最後に「学習をふり返ろう」を設けて、学習内容をセルフチェックして、生活行動につなげやすくなっている。	○ 児童の書き込みスペースがせまく、書きにくい。 ○ 「やってみよう」や「話し合ってみよう」等の学習課題の小見出しにオリジナルキャラクターの吹き出しが付いていて、分かりやすい。	○ 児童の書き込みスペースが適度に用意されているが、書き込むタイミングにばらつきがある。 ○ 課題把握から課題に取り組むところが丁寧に扱われているが、学習のまとめをするのには使いにくい。

調査委員会における調査研究報告書

教科名（体育）

調査研究の観点	所 見		
	発行者（光文書院） 発行者番号（208）	発行者（学研教育みらい） 発行者番号（224）	発行者（ ） 発行者番号（ ）
1 内 容	○ 習得すべき基礎的・基本的知識等を、「つかむ」と明記し分かりやすい。「あてはめよう」＝思考、「見つけよう」＝判断、「つたえよう」＝表現の3パターンの学習活動の展開で、習得した知識を活用できるようにしている。 ○ 欄外に、科学的解説や補足説明、他教科等との関連を多く掲載しているが分かりにくい。 ○ 防災教育に関する記述が豊富である。	○ 基礎・基本的な内容が丁寧に押さえてあり、発展的な内容も身近な内容であり充実している。さらに、家庭や地域でも振り返り、取り組める学習課題が設定してある。 ○ 「チェックしよう」では、自分自身の生活を振り返ることができ、「かつよう」では、学習で学んだことを生かして、自分自身の生活をよりよくするために考えることができる内容になっている。 ○ 「育ちゆく体とわたし」「心の健康」の単元では、児童の様々な体験例が紹介されており、発達に伴う心の揺れや不安な気持ちを軽減する工夫がなされている。 ○ 「けがの手当て」について、やってはいけないことやその理由まで詳しくまとめている。	
2 構成・分量	○ 各内容が見開き1ページから2ページで収められていて、学習の分量が適度である。 ○ 資料や写真が豊富で児童の興味・関心をひく工夫があるが、あまり整理されておらず本文が少ないため、学習活動の流れが分かりにくい構成になっている。	○ 1単位時間の内容が見開きになっていて、学習の分量が適度である。 ○ 毎時間の流れが分かりやすい構成になっている。	
3 表記・表現	○ コンパクトなB5サイズである。字を小さく記載しているところがあり見づらい。 ○ 内容を示すマークの種類が多い ○ 大切な内容は大きな字、太字で表記している。 ○ 親近感のわくイラストや資料が多いが本文が少ない。 ○ 白黒写真が多い。（ウイルス・細菌など）	○ 写真や挿絵等を適宜掲載し、細かい部分の解説等はイラストにして詳しく説明をしている。 ○ マークの数が多いが、それらを活用することで、学習の進め方、教科書の活用の仕方等が分かりやすく、意欲を高める工夫がされている。ポイント（キーワード）が分かりやすい構成になっている。	
4 使用上の便宜	○ 児童のイラストや資料の色彩が鮮やかである反面、目に負担になりやすいところがある。 ○ 児童の書き込みスペースが狭く、書きにくい。	○ 言語能力育成を考え、書き込みスペースが随所に設けられている。 ○ 1単位時間の学習のねらいや学習の内容・方法が明確に示され、児童が学習課題を把握しやすい。 ○ 実習等を行うときの方法が、分かりやすく記載されていて、実践的理解が深まるように工夫している。 ○ 各単元最後の「学習のまとめ」が充実していて、既習事項の確認ができるとともに生活行動につなげやすくなっている。	